

# Rotary



# OSAKA KAMIGATA R.C

国際ロータリー第 2660 地区 大阪上方ロータリークラブ

## CLUB WEEKLY No.0012

国際ロータリー会長  
ステファニー A. アーチック

会長 溝畑 正信

Rotary  
District 2660



### 職業奉仕月間

例会日：2025 年 1 月 20 日  
(令和 7 年 1 月 20 日)

#### 今日の例会

2025 年 1 月 20 日

- 今日の歌 【それでこそロータリー】
- 会長の挨拶
- 新年互例会

#### 次の例会

2025 年 1 月 27 日  
オンライン

- 今日の歌 【四つのテスト】
- 出席報告
- 卓話 星名拓治会員、森川 裕会員

#### 会長の時間

溝畑 会長

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様にはご家族ともども、お健やかに良いお正月をお迎えになられましたこととお慶び申し上げます。

ロータリーでは、1 月は年度の折り返し点に当たり、上期の成果を確認し、自分たちが設定した目標を再検討しながら、どれくらいその目標を達成できたかを評価するときでもあります。

進捗状況や課題を真摯に見つめ、私たちが計画した奉仕活動を成功裏に成し遂げるために必要なステップを考え直すときです。

年末の最終例会の折に、上半期の総括を致しましたが、昨年 7 月 22 日に国際ロータリーより、大阪上方ロータリークラブの設立承認を受け、9 月 8 日にチャーターナイトを実施致しました。

ポリオ根絶と子どもへの奉仕に特化した活動方針を掲げ活動をしてきました。

子どもへの奉仕活動は、大阪赤十字病院附属大手前整肢学園園児への歯科検診で、2660 地区のブログ、国際ロータリーのブログに取り上げられました。

ポリオ根絶への取り組みには、これからパキスタンにポリオワクチン投与に行きますし、ポリオハイリスク地域にトイレと下水設備設置に取り組みます。

昨年一年の世相を“漢字一字”で表現する「今年の漢字」に「金」（キン・かね）が選ばれたことについて筆を執った清水寺の森清範貫主は「国民の皆さんの思いがこれに集中していると思う。

一番にはパリオリンピックにおいて大変活躍された選手への思いが大きく、それから政治、あるいは社会での「金、(かね)」に集中したのではないかと述べました。

その上で「日本の情勢や世界の世相を考えて、「和」という字が書けるような社会になってほしい。

社会も人も調和することが望まれているのではないかと話しました。

ステファニー A. アーチック RI 会長は、2024 年 1 月の国際協議会で会長エレクトとして 2024 年—25 年度テーマの講演を行いました。が、平和構築は私の最優先事項の一つとし、「私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。

全てのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう」と話しています。

下半期には、平和の推進のためにも行動しましょう。

#### 大阪上方ロータリークラブ

創立：2024 年 7 月 22 日 例会：第 1・3 週目は対面・第 4 週目はオンライン

会 長：溝畑 正信

幹 事：竹谷 美和

会報資料担当：青戸 佳世

【例会場】〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6-1-55 シェラトン都ホテル大阪

TEL：06-6773-1111 FAX：06-6773-3322

【事務局】〒579-8058 東大阪神田町 3-12 医療法人翔聖会 気付

TEL：080-2026-1803 MAIL：osaka.kamigata.rc@kind.ocn.ne.jp

## 幹事報告

竹谷 幹事

＊後期分の年間費及び諸経費振込みお願い  
(令和7年1月末まで)

＊地区ロータリー財団補助金管理セミナー

日 時：2025年1月25日(土)14:00～17:00

会 場：大阪 YMCA 国際文化センター 2 階ホール  
〒550-0001 大阪市西区土佐堀 1-5-6

目 的：クラブ財団補助金を効果的に管理し、資金を適切に  
監督する上で必要な知識や情報を提供する

出席者：会長(2025-26年度) 平松悦子

国際奉仕委員長(2025-26年度) 安田剛

ロータリー財団委員長(2025-26年度) 森川裕  
参加よろしくお願い致します。

＊EXPO フェスタ参加アンケート

12月31日時点上方 RC 参加希望者 9 名

【ルミナス神戸 2 で海より、万博を望む】

日 時：2025年6月7日(土)

受 付：15:00

開 会：16:00

集合場所：天保山 客船ターミナルロビー

事前アンケート 12/31 締め切り(本申し込みは2月です)

## 前回出席報告

2024年12月22日

※( ) 内数字は出席免除会員の出席人数 会員：33名(免除0名)

会員数	33(0)名
出席会員数	13(0)名
ゲスト	15名
ビジター	0名
合 計	28名

13/33 出席率：39.4%

## 前回ニコニコ報告

2024年12月22日

溝畑 正信 様 本年最終の例会とクリスマス家族会  
楽しく過ごしましょう

平松 悦子 様 皆様、今年も色々お世話になり  
有難うございました

宮岸 隆 様 しっかり楽しみましょう！

水野 順 様 北御堂 イチョウ街木に 鐘を聞く

道木 良明 様 いつもありがとうございます

道木 憲子 様 役員の方々の苦勞を思い感謝申し上げます

遠藤 孝二 様 今日は楽しく過ごしましょう！

青戸 佳世 様 カニ・かに・蟹ーーーー！

皆様、ありがとうございました

8名 合 計 ￥15,000

## 委員会報告

竹谷 幹事

大手前整肢学園 贈呈式

2024年12月25日(水) 13:30～

出席者：溝畑会長、竹谷美和幹事、濱部英和社会奉仕委員長、  
道木良明会員、道木憲子会員

テレビ、絵画、クリスマスケーキをお送りしました。  
皆さんに喜んでいただきました。



## クリスマス家族会



司会の朝倉千勝親睦委員長～



道木ご夫婦 いつも仲良し❤️



竹谷美和幹事 最 & 高～



つきやの可愛いお二人がくじを持ってまわられてました

つきやの皆様 ありがとうございました！！



JAZZ の生演奏 ステキ過ぎます



つきやさん、たけやさん、嵯笑さんのお食事券が当たった強運な方々～♪





# 子どもへの奉仕を重視する 新クラブ、歯科医療の届か ない障害児の歯科検診・治 療を実施

寄稿者：溝畑 正信（大阪上方ロータリークラブ）



— 障害児施設の入所者を対象とした歯科検診を実施しました。

今年の1月の国際協議会で、ステファニー・アーチック会長は次のように述べられました。

「地区が過去50年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれない。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません」

これは、まさに私が思っていたことでした。

そして、大阪上方ロータリークラブが誕生しました。2024年7月22日に新設されたばかりのクラブです。このクラブでは、ポリオ根絶と子どもへの奉仕に重点を置いており、私たちはさっそく、社会奉仕活動を実施しました。

実施地となったのは、大阪赤十字病院附属大手前整肢学園です。同学園は、医療法に基づく病院としての機能と、児童福祉法に基づく障害児施設としての機能を備えた医療型障害児入所施設で、重症心身障害児や肢体不自由児が暮らしています。脳性まひや先天性骨格異常などによる運動障害とその合併症がある子どもや肢体不自由児には、専門的医療とリハビリテーションが提供されています。

しかしながら、歯の健康のための対応は、ほとんど実施されていません。そこで、私が歯科医であったことから、同学園の事務部長から連絡を受け、入所児童の歯科検診をしてほしいと依頼を受けました。当クラブでは子どもへの奉仕を謳っており、さらに歯科医師が多く入会しているため、私たちにとっても都合のよい活動となりました。

そこで当クラブは、まず入園児たちの歯科検診を実施し、治療の必要性があるかどうかを確認しました。その後、治療のニーズに基づいて歯科治療を行うための体制を構築することとしました。治療の対象者には、外科的に気道の確保がなされた寝たきりの最重症心身障害児から、車いすで移動可能な肢体不自由児までいます。

私たちは、歯科医師、看護師、歯科衛生士、補助者であるロータリー会員またはロータリーファミリーであり、施設の医師、看護師、理学療法士、言語聴覚士などの医療スタッフと協力して、4回にわたり歯科検診を実施しました。

検診を受けた32名のうち、9名は早急な歯科治療を必要としていました。そのうち2名は外科治療が必要で、大阪急性期・総合医療センターで治療を受けることとなりました。この医療センターには歯科口腔外科と入院設備があり、医科との連携をとることができます。また、7名は一般的な歯科治療を受けることとなりました。

今回私たちは、歯科医療を受けることができなかった重症心身障害児や肢体不自由児への歯科検診を実施し、治療が必要な子どもたちが治療を受けられるようにするための体制を構築できました。

施設の園長（小児科医）はじめ、看護師、理学療法士、言語聴覚士等施設のスタッフの皆さんにはとても喜んでいただいております。

当クラブでは、これからも継続事業として取り組んでいきます。クラブメンバーには画廊経営の人がおり、皆が喜ぶような明るい絵を寄贈すると言っていますし、施設の集会場にテレビを贈るという案も出ています。

2024年12月、ロータリーボイスより